

戦 評

大会名	グリーンピア三陸みやこ杯 平成30年度 第34回岩手県中学校選抜バレーボール大会
-----	---

男子決勝

会場； 矢巾町民総合体育館

主審； 澤田 力

副審； 及川 晃弘

金ヶ崎 2 { 25 - 18
22 - 13 } 0 雫石

試合時間 0 時間 41 分

戦 評

第1セット、金ヶ崎は5番八重樫のブロック、4番小石川のスパイクでペースをつかみ、主導権を握った。一方、雫石は1番エースの大坊（陽）と2番横森にトスを集めて対抗し、9番大坊（心）のサービスエースで追い上げる。しかし金ヶ崎は序盤の余力をもって逃げ切る。

第2セット、金ヶ崎は3番及川（雄）のキレのあるスパイク、6番石川のサービスエースなどで大きくリードする。対する雫石は1番大坊（陽）の高い打点のスパイクで反撃を試みるも、金ヶ崎12番リベロ川向を中心とした守備を崩すことができず、金ヶ崎がセットを連取した。金ヶ崎は3年連続6回目の優勝をとげた。

7～10行にまとめること

戦評者 手島 瑞夫

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	グリーンピア三陸みやこ杯 平成30年度 第34回岩手県中学校選抜バレーボール大会
-----	---

女子決勝

会場； 矢巾町民総合体育館

主審； 多田 直樹

副審； 山 根 寿

沼宮内 2 { 24-26
25-15
25-21 } 1 胆 沢

試合時間 1 時間 12 分

戦 評

第1セット、胆沢は2番阿部(怜)、6番佐藤のサービスエースでリズムを掴み、中盤までリードする。粘る沼宮内は、1番岩崎、2番笈口の強烈なスパイクで応戦するも、胆沢のコースを狙ったサーブで崩され胆沢がセットを先取する。

第2セット序盤、胆沢1番エース千葉のスパイクでリードする。中盤、沼宮内はエンドラインを狙った長いサーブで胆沢のレセプションを崩し追いつくと、レフトからの強打が決まりだし逆転に成功しセットを奪取する。

第3セット、多彩なコンビバレーを繰り出す胆沢に対し、粘りのレシーブでボールを繋ぐ沼宮内の展開となる。沼宮内は終始強気のサーブと、レフトからの強烈なスパイクを続け次第に流れをつかみ逆転で初優勝を飾った。

7～10行にまとめること

戦評者 佐々木 伸一

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会